

令和元年度 東北大学医学物理セミナー開催について

テーマ「患者固定法と PTV マージンを熟考する - PTV マージンどうやって決めてますか」

主催 東北大学大学院医学系研究科医学物理士養成コース
共催 東北次世代がんプロ養成プラン
後援 伊藤忠商事株式会社

拝啓

時下、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。令和元年度東北大学医学物理セミナーを下記により開催致します。今年は、昨年までとは異なり、“患者固定法と PTV マージン”についてあらためて考えるセミナーを企画しました。近年、MR 装置と放射線治療装置が融合したシステムや複雑なノンコプラナー照射を効率よく照射できるシステムを使った脳メタ SRS など装置の高精度はますます進んでいます。その中で、あらためて患者固定法と PTV マージンについて深く考える機会を設定しました。どんな患者固定法があるかを学ぶため、国内で主に使用されているメーカーからの固定具紹介、その後、教育講演としてまして PTV マージンの算出法の説明、最後に実際に各施設がどのような固定具でどのような PTV マージンを部位ごとに決定しているか、決定にあたっての工夫や施設で議論した内容などをご紹介して頂く予定となっております。このセミナーに参加して頂くことで、各施設の固定法や PTV マージンを再度検討する一助となれば幸いです。

ご多忙とは存じますが、ご出席のほどどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

日時 令和元年 12 月 21 日(土) 10:00~17:00

会場 東北大学川内キャンパスマルチメディア教育研究棟 2 階

マルチメディアホール(M206) 定員 200 人程度

(地下鉄東西線 川内駅(八木山動物公園方面) 仙台駅から 7 分)

テーマ 「患者固定法と PTV マージンを熟考する - PTV マージンどうやって決めてますか」

プログラム

時刻	内容	講師
9:55-10:00	開会の挨拶	東北大学 神宮啓一 先生
10:00-11:50	第一部 (固定具を理解する) 「固定具の種類や違いを理解していますか? メーカからの固定具紹介」(20 分毎) CIVCO 社製 Q-Fix 社製 Orfit 社製 エンジニアリングシステム社製 Elekta 社製 VisionRT 社(固定具なし)	座長 福島県立医科大学 加藤貴弘 先生
12:00-12:40	ランチョンセミナー(伊藤忠商事株式会社) 「MRgRT-患者固定法の紹介と PTV マージンはどこまで減らすことができるか」	座長 東北大学 角谷倫之 先生 伊藤忠商事株式会社 中島 聖 先生

13:00-13:35	第二部（PTV マージンを理解する） 「PTV マージンの分解と IGRT strategy- PTV マージンってどうやって出すの」	座長 東北大学 武田賢 先生 京都医療科学大学 霜村康平 先生
13:35-14:20	第三部（実際の臨床での運用を学ぶ） 「患者固定法と PTV マージン-京大」	京都大学 中村光宏 先生
14:20-15:05	「患者固定法と PTV マージン-都島クリニック」	都島放射線科クリニック 正井 範尚 先生
15:05-15:20	休憩	
15:20-16:05	「患者固定法と PTV マージン-国がん中央」	座長 東北大学 土橋卓 先生 国立がん研究センター中央病院 濱田稔 先生
16:05-16:50	「患者固定法と PTV マージン-大船中央」	大船中央病院 奥 洋平 先生
16:50-17:00		総合討論
17:00	閉会の挨拶	東北大学 角谷倫之 先生

内容紹介

第一部：国内で主に用いられる固定具製品について、各メーカーから製品の紹介を行ってもらい、各治療部位にどのような固定具が使用可能で、どのような利点・欠点があるかを学ぶ。

第二部：PTV マージンを決定するにあたり、PTV マージンの決定方法を具体的な IGRT 手法を例に解説して頂く。

第三部：国内で精力的に放射線治療を実施している施設の物理士から具体的な運用方法と PTV マージンの決定のプロセスを部位毎にご紹介して頂き、論文等にはない実臨床での工夫や困難な点などについてお話しして頂き議論する。各施設の方には共通質問として以下のようなQの回答を基に講演して頂く予定です。

- Q1：各治療部位でどのような固定具を使用していますか？ その固定具はどのように決定しましたか？
- Q2：各治療部位の IGRT はどのように行っていますか？
- Q3：各治療部位の PTV マージンはどのような値を採用していますか？ その値はどのように決定しましたか？
- Q4：固定具や PTV マージンを決定するあたっての工夫点や大変だった点はありますか？
- Q5：理想的にはこうしたいが実際はこのようにしているなどの現在の臨床上の課題はありますか？

※東北大学大学院医学系研究科医学履修課程アドバンスド講義科目「がんプロ合同セミナー」の講義を兼ねています。

セミナー対象者

放射線治療関係者（医学物理士、医学物理学研究者、医師、放射線技師、メーカー、大学院生・学部生等）

参加申し込み

1. まず、下記の URL より申し込みフォームの送信をお願いいたします。

<https://forms.gle/NMhrkS3CAR4zUK967> または、名前、所属、職種、E-mail を記入の上

tohoku.mp@gmail.com(東北大学医学物理セミナー事務局)宛にE-mailで参加申し込みを行なってください。

(「*」を「@」に変換してください)

2. その参加申込確認メールに記載されている振込み先に参加費をお振込みください。振込が確認されましたら、参加申込完了メールをお送り致します。

締切日：参加申込み、参加費振込ともに11/24(日)

- ・ただし、先着順ですので定員となり次第、募集は終了とさせて頂きます。
- ・一旦納入した参加費は返還できませんのでご注意ください。

* 参加費 2500円 (ランチョンセミナーはお弁当が付きます)

取得単位

- ・医学物理士認定機構のカテゴリーIIコードF1/F2（認定医学物理教育コースが主催し、かつ機構が認定した講習会）の単位（単位認定申請中）
- ・放射線治療品質管理機構のカテゴリー2の1単位（単位認定済）

セミナーに関するお問い合わせ

東北大学放射線治療科助教 角谷倫之

Tel: 022-717-7312

E-mail: kadoya.n@rad.med.tohoku.ac.jp(「*」を「@」に変換してください)

